2026年11月13日

各　位

上 場 会 社 名　株式会社京写
代　　表　　者　代表取締役社長　児嶋　一登
（コード番号　6837）
問合せ先責任者　取締役 専務執行役員 経営管理本部長
平岡　俊也
（TEL　075-631-3193）

# 通期連結業績予想の修正（上方）および配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2026年８月７日に公表しました2027年３月期の通期連結業績予想および配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

## １．通期連結業績予想の修正について

（１）2027年３月期通期連結業績予想数値の修正（2026年４月１日～2027年３月31日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 | １株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円　銭 |
| 前回発表予想（Ａ） | 25,000 | 1,100 | 800 | 430 | 29.51 |
| 今回修正予想（Ｂ） | 28,000 | 1,750 | 1,400 | 900 | 62.55 |
| 増減額（Ｂ－Ａ） | 3,000 | 650 | 600 | 470 | |
| 増減率（　％　） | 12.0 | 59.1 | 75.0 | 109.3 | |
| （ご参考）前期実績（2026年３月期） | 24,697 | 825 | 547 | 78 | 5.37 |

（２）修正の理由

業績については、プリント配線板事業では国内外においてＬＥＤ照明等の家電製品や自動車、電子部品向け金属基板の受注が好調に推移し、インドネシアにおいても事務機分野を中心に受注が好調を維持しております。実装関連ではＡＩサーバー向け等の産業機器向けや航空機向けの受注が引き続き好調に推移する見込みです。

下期は中東情勢の不安定化やＡＩ関連の需要増により更なる原材料価格の高騰、供給制約が懸念されるものの、上記見通しや販売価格の適正化の取り組み等により、前回予想を上回る見通しであることから2027年３月期通期の業績予想を上方修正いたします。

２．配当予想の修正について

（１）2027 年３月期　配当予想の修正

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第１四半期 | 第２四半期 | 第３四半期 | 期末 | 合計 |
| | 円　銭 | 円　銭 | 円　銭 | 円　銭 | 円　銭 |
| 前回発表予想 | ― | ― | ― | 9．00 | 9．00 |
| 今回修正予想 | ― | ― | ― | 19．00 | 19．00 |
| 当期実績 | ― | 0．00 | ― | | |
| 前期実績<br>（2026 年３月期） | ― | 0．00 | ― | 5．00 | 5．00 |

（２）修正理由

当社は、経営基盤の強化、成長事業、構造改革への投資に優先配分し、収益力の強化により、株主への持続的、安定的な利益還元を基本方針とし、配当性向 30%を目標としております。

今回、通期の業績予想を上方修正することから、１株当たりの配当金を従来の 9 円から 10 円増配し、19 円に修正いたします。

※業績予想につきましては、本資料の発表日現在において得られた情報に基づいて算定したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上